

対象クラス	第1学年 全科	単位数	2
使用教科書	高等学校 現代の国語 第一学習社		
使用副教材	トータルサポート新国語便覧 新版チャレンジ常用漢字 国語総合問題改訂版ステージ I β		

「現代の国語」とはこんな科目です。

・様々な文章に触れながら、「話すこと・聞くこと」及び「書くこと」を重点的に、実社会に必要な知識・技能や論理的思考力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力や自分の思いや考えを深めていくことを学びます。

科目の到達目標(目標とする検定等)

- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそう。
- ・他者との関わりの中で、自分の思いを深め、伝え合うことができるようになる。
- ・実社会に必要な国語の知識・技能を身に付けよう。
- ・漢字検定3級レベル以上の漢字能力を身に付けよう。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	4	・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	学習活動における発言内容、プリント、ノート、提出物、定期考査
思考・判断・表現	3	・論理的に考えたり、共感したり、考えや思いを伝え合ったりすることができる。	学習活動における発言内容や態度、ノート、プリント、提出物、定期考査
主体的に学習に取り組む態度	3	・言葉が持つ価値を認識し、国語を通して他者や世界に関わろうとする。	学習活動への参加姿勢や態度、ノート、プリント、提出物

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	理解編1 表現編 話して伝える 【前期中間考査】	羅生門 話し方の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 ・相手により伝わりやすい表現方法を理解する。
前期期末	漢字 表現編 書いて伝える 【前期期末考査】	漢字に関する学習 書き方の基本レッスン 実用的な手紙文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら定めた級の漢字検定に合格する。 ・表記・表現の基本ルールを理解する。 ・接続表現の種類や用法を理解する。 ・比喩などの表現技法を理解する。 ・実用的な手紙文の書き方を理解し、実践する。
後期中間	理解編2 理解編3 表現編 書いて伝える 【後期中間考査】	水の東西 無彩色の色 社会に対する意見文を書く	<ul style="list-style-type: none"> ・東西の対比関係を用いながら、日本文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を理解する。 ・色のイメージを変換する論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 ・意見文とはどういうものか理解する。 ・自分の経験の中から意見を導き出せるようにする。 ・意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。
学年末	理解編4 表現編 話して伝える 【学年末考査】	現代の「世論操作」 スピーチで自分を伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の提起する課題を理解し、論の進め方を捉える。 ・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。